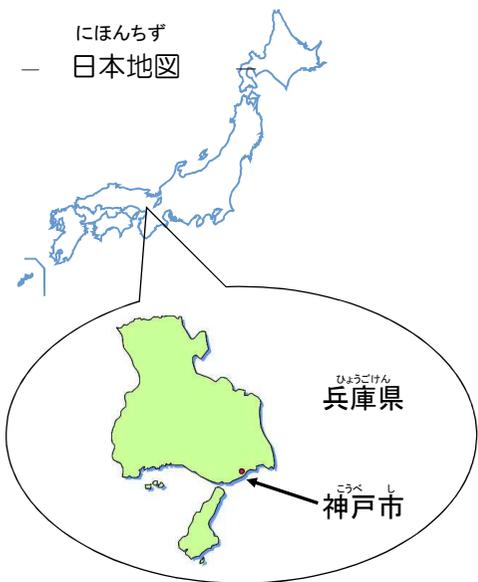


ひょうごけん きょうどりょうり 兵庫県の郷土料理

にほんちず
— 日本地図



じる ばち汁

がつ じち
【4月22日】

播州地方のそうめんは「揖保の糸」の名前で知られています。室町時代からそうめん作りがはじまったという記録があり、江戸時代には本格的に作られるようになりました。そうめんを作るときは、2本のくだに8の字に生地をかけ、少しずつ細くのばしていきます。このとき、両端のUの字になった部分を切り落とします。これが「ばち」です。三味線をひくのを使う「ばち」に似た形なので、この名前がついたといわれています。

おおさかさんまい 大阪産米を つき かい しょう 月1回使用しています！

河内長野市の高向ほたるまいを使用しています。高向ほたるまいは、農薬や化学肥料の使用を通常の半分以下におさえた「大阪のエコ農産物認証制度」の認証を受けています。



★ドリカムにんじん★

大おらずに「にんじん」を使用した日には、そのメニューの中に季節の型抜きをした「ドリカムにんじん」を学校全体で10個入れています。毎月2種類あります。あなたのおかずの中に入っているかもしれません。見つけたら、教えてください。
4月は、桜とチューリップです。



「いただきます」は、ただ「食べます」という意味だけで言うのではなく、さまざまな動植物の「命をいただきます」という意味も込められています。心から感謝して、食事を始めましょう。

「ごちそうさま」の意味

「ごちそう」の「ちそう」は漢字で“馳走”と書き、「駆け走る」といった意味をもっています。食べ物には、食材を育てる人、収集・運搬する人、調理・盛りつけをする人など、たくさんの方がかかわっています。そんな人々の働きに感謝して、心から「ごちそうさまでした」と言うのです。



※栄養価(kcal)は中高等部のエネルギー量を記載しています。中高等部の1に対して、小学部低学年が約7割、小学部高学年は約8割の栄養価になります。

※献立は材料搬入の都合により変更することがあります。



東淀川支援ホームページに
毎月の献立表と写真を掲載
しています。